

山梨県立甲府南高等学校 高校3年生の皆さんへ

最新入試情報から
「受験本番に向けて今すべきことは何か」
を読み解く

株式会社ベネッセコーポレーション
学校カンパニー 東日本教育支援推進部
廣野 孝雄

2 本日もお話しすること

1. 昨年までの入試情報
2. 入試本番までの過ごし方

3 一般選抜のスケジュール (国公立と私立)

<国公立大学入試スケジュール>

大学入学共通テスト
(7割が5教科7科目)

↓

2次試験
前期・中期・後期
(教科数は大学様々)

<私立大学入試スケジュール>

大学独自の個別入試
+
大学入学共通テスト
利用入試

4 2021年度入試 首都圏エリア志願者数トピック

全体

【志願者数減少】
首都圏主要大学の志願者数は前年を下回った。
私立大は1人当たりの出願件数が減少している可能性が考えられる。

	対前年志願者指数
国公立大	95%
私立大	89%

国公立大

【安全志向の緩和】
首都圏の難関国立3大学(東大・東工大・一橋) 前年並の志願者数。
難関大を中心に、近年の安全志向の緩和がみられる。

	前期日程
難関国立大	98%
国公立大	94%

私立大

【共通テスト方式の敬遠】
入試変更により、共通テスト方式を用いた入試の募集人員が増加したが、志願者数は前年並にとどまった。

	募集人員	志願者数
一般	95%	85%
共通テスト	118%	98%

5 2021年度入試 国公立大 志願者数

大学名	前期日程		
	2021年度	2020年度	前年比
北海道大	5,104	5,474	93%
東北大	4,499	4,384	103%
東京大	9,089	9,259	98%
東京工業大	3,638	3,790	96%
一橋大	2,564	2,490	103%
名古屋大	4,581	4,422	104%
京都大	7,045	7,347	96%
大阪大	6,991	7,462	94%
神戸大	6,194	5,569	111%
九州大	5,175	5,014	103%
茨城大	2,176	2,217	98%
筑波大	4,174	4,385	95%
宇都宮大	1,173	1,373	85%
群馬大	1,403	1,472	95%
埼玉大	2,892	2,945	98%
埼玉県立大	629	577	109%
千葉大	6,496	6,205	105%
千葉保健医療大	285	305	93%

大学名	前期日程		
	2021年度	2020年度	前年比
東京海洋大	961	956	101%
お茶の水女子大	934	940	99%
電気通信大	1,462	1,661	88%
東京医歯大	656	758	87%
東京外大	1,488	1,689	88%
東京学芸大	1,551	1,809	86%
東京芸大	3,392	3,707	92%
東京農工大	1,496	1,220	123%
東京都立大	4,775	5,210	92%
横浜国立大	1,862	2,829	66%
神奈川保福大	367	390	94%
横浜市立大	2,199	2,001	110%
新潟大	3,131	3,466	90%
山梨大	905	1,146	79%
山梨県立大	617	466	132%
都留文科大	541	677	80%
信州大	3,425	3,439	100%
静岡大	2,710	2,831	96%

難関国公立大学(四角囲み)の軒並み志願者数が前年と変わらず。

6 2021年度入試 特徴的だった国公立大学

東京都立大

志願者数 全体で **92%**と減少

千葉大

志願者数 全体で **105%**とやや増加

横浜国立大

志願者数 全体で **66%**と大きく減少

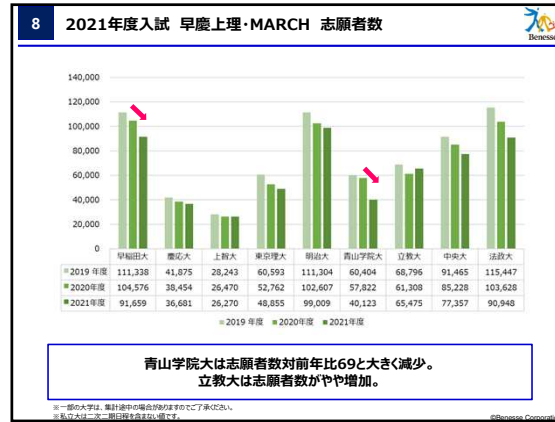
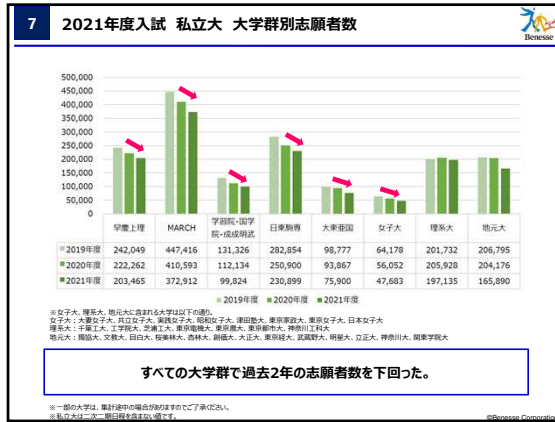
主な変更点・トピック

- 個別試験の外国語を廃止
・多くの学部・学科で共通テストの英語の配点比率が30%を超える
⇒共通テストの英語の対策がとて重要
- 法政経・工・薬学部では、英語外部検定の結果に応じて、個別試験の外国語に加点する制度を導入。
⇒基準以上のスコアがあれば、積極的に活用したい。
- コロナの影響により個別試験等は実施せず、共通テストの成績のみで合否を判定。
(22年度入試では、個別試験を実施する予定)

(例) 理工学部<前期>の場合

前期日程	国語	歴史・公民	数学	理科	外国語	合計
共通テスト	200	100	200	200	200	900
個別試験	-	-	450	450	300	1,200
合計	200	100	650	650	500	2,100

⇒志願倍率が3.5倍→1.8倍となり、低倍率入試となった。



9 2021年度入試 特徴的だった私立大学

大学	志願者数	主な変更点・トピック
早稲田大	全体で 88% と減少	政治経済、スポーツ科学、国際教養学部は共通テスト受験が必須に。 ⇒共通テスト対策も重要に。
立教大	全体で 105% とやや増加	英語の独自試験を廃止※。英語外部試験を全面導入。共通テストの英語も利用可能。 ※全学部日程に1本化※。受験機会は最大5回(文学部は最大6回、理学部は最大2回)。※文学部除く
青山学院大	全体で 69% と大きく減少	共通テストと独自の個別試験を併用する方式を導入(経済や一部学科除く)。

種別	試験内容	種別	試験内容
個別学部日程	独自問題	個別学部日程	独自問題
全学部日程	独自問題	全学部日程	独自問題 + 共通テスト
センター試験利用	センター試験	センター試験利用	独自問題 + 共通テスト

10 外部英語検定試験 活用パターン例

活用法	内容
出願基準	大学が設定している英語4技能試験の一定のスコアを超えた場合に、大学入試の受験資格が得られる。
加点	英語4技能試験のスコアを元に、共通テストや個々の二次試験の英語の得点に一定の得点を加点する。
得点換算	大学が設定する英語4技能試験の一定のスコアを超えた場合に、段階に応じて共通テストや個々の二次試験の英語の得点を付与する。
みなし満点	大学が設定する英語4技能試験の一定のスコアを超えた場合に、共通テストや個々の二次試験の英語の得点を満点とみなす。

11 千葉大学 英語の資格・検定試験の利用方針

活用パターン	外部試験	活用可能な資格・検定試験
国際教養学部、教育学部 (英語教育コース)	「外国語」の得点換算 160 以上 20 点加点 10 点加点	Cambridge English 実用英語技能検定(英検) GTEC※ IELTS TEAP TEAP CBT TOEFL iBT TOEIC L&R + TOEIC S&W
園芸学部、看護学部	「外国語」の得点換算 30 点加点 20 点加点	Cambridge English 実用英語技能検定(英検) GTEC※ IELTS TEAP TEAP CBT TOEFL iBT TOEIC L&R + TOEIC S&W
文学部*4、教育学部*5、法政経学部、理学部、工学部薬学部	「外国語」の得点換算 10 点加点 5 点加点	Cambridge English 実用英語技能検定(英検) GTEC※ IELTS TEAP TEAP CBT TOEFL iBT TOEIC L&R + TOEIC S&W

※1 1級又は準1級を受検して取得したスコアに相当する ※2 準1級又は2級を受検して取得したスコアに相当する
※3 2級を受検して取得したスコアに相当する
※4 人文学科・文学部・経済学系以外 ※5 英語教育コース以外 ※GTEC4技能のワシントンスコアが有効
※出典：千葉大学「令和3年度千葉大学入学者選抜における外部検定試験活用方針について」
https://www.u-tokyo.ac.jp/academic/2021/04/01/20210401_01.html

12 早稲田大学 英語の資格・検定試験の利用方針

学部・入試	利用方法	利用可能な資格・検定試験と基準	有効期間
文・文化構想 一般入試 (英語4技能テスト利用)	出願要件	<ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定【総合:2200、各技能500】 TEAP【総合:280、各技能:65】 またはTEAP CBT【総合:470、各技能:110】 ケンブリッジ英検 (FCE/CAE/CPE)【総合:160、各技能:150】 GTEC CBT【総合:1100、各技能250】 IELTS【総合:5.5、各技能:5】 TOEFL iBT【総合:60、各技能:14】 	出願開始年月より2年過ぎた月の翌月初日
商 一般入試 (英語4技能テスト利用) (募集人員:30名)	出願要件 + 加点	<ul style="list-style-type: none"> 出願要件 実用英語技能検定(準1級以上)またはTOEFL iBT【72点以上】 加点基準 ※実用英語技能検定、TOEFL iBTの順 【5歳】1級合格または95以上 【0歳】準1級合格または72~94 【出願不可】2級合格以下または71以下 	出願開始年月より2年過ぎた月の翌月初日
国際教養 一般入試 (募集人員:175名)	加点	<ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定、TOEFL iBT、IELTS (Academic) 加点基準 ※実用英語技能検定、TOEFL iBT、IELTSの順 【20歳】1級合格、95以上、7.0以上 【14歳】準1級合格、72~94、5.5~6.5 【7歳】2級合格、42~71、4.0~5.0 【0歳】準2級合格以下、4.1以下、3.5以下 	出願開始年月より2年過ぎた月の翌月初日

※出典：早稲田大学 入学センター「学部入試情報」追加変更点 2021年度入試について
<https://www.waseda.ac.jp/en/admission/undergraduate/2021/>

13 立教大学 英語の資格・検定試験の利用方針

【一般入試での英語科目の扱い】

	変更後	変更前
対象とする英語資格・検定試験	ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定（英検）、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT（本学一般選抜の各試験実施月から遡って2年以内に受験し取得したスコアが有効）	—
大学入学共通テストの英語成績	利用できる (11月1日に文科省より見送り・延期発表)	利用不可
大学入試英語成績提供システム	—	活用する

※ 英語資格・検定試験のスコアと大学入学共通テストの英語成績の両方の提出も認め、本学独自の得点換算方式に基づき、より点数の高い方を合否判定に採用します。

※ 上記以外の内容については、2019年7月6日付プレスリリースにて発表したものから現時点で変更はありません。

文学部以外は個別試験の外国語（英語）は実施せず、英語資格・検定試験または共通テストの英語成績を合否判定に利用

※出典：立教大学「2021年度入試一般選抜試験の概要について」（一般入試で大学入学共通テストの英語成績を利用可能にします）（2019年11月21日）
<https://www.rkyu.ac.jp/news/2019/11/mhp0000000110ac-01/mhp0000000110af.pdf>

14 第1志望合格に向けてのロードマップ

高3 ~7月 8~9月 10~12月 1~2月

学習面

- 入試基礎力養成
- 入試基礎力完成
- 応用力・実戦力養成
- 直前対策

進路面

- 志望大決定 選抜要項の確認
- 二者面談
- 総合型・推薦型 選抜準備
- 総合型選抜
- 推薦型 選抜
- 共通テスト 出願
- 併願大検討・決定 願書取り寄せ
- 出願
- 私立大入試
- 国立大入試

学習面詳細:

- 苦手教科・科目を中心に基礎固め
- 授業を通じた知識の定着(理科・地歴公民)
- 共通テストの出題形式に合わせた演習
- 志望大の問題を1度解いて傾向を知る
- 総合型・学校推薦型を受験する場合はその準備と並行して一般選抜の対策も
- 過去問演習
- 類題演習
- 共通テストの本番演習 (12月~)
- 演習を通して基礎を再度固めていく
- 得点を磨く
- 時間配分や解答方針・戦略を意識して過去問演習

15 3年生1学期（4月~夏休み）

基礎力養成期 4月~7月

自分の実力を客観的に把握し、これまでの学習事項で理解が不十分な箇所を自覚する。本格的な受験勉強を進めるためにも、今は基礎事項の習得に徹底する弱点分野の克服を進めながら、履修中の学習範囲については、日々の授業を中心に確実に理解する。

【夏休みの学習計画作成】

- 得意教科・苦手教科の確認
- 各教科の得意・苦手分野の確認
- スケジュール作成（科目/トランスを考慮する）

※志望校の科目配点にも注目しよう！

基礎力完成期 8月~9月

夏休みは、苦手克服にじっくり取り組む最後のチャンス。優先順位を決め、教科書や過去の授業内容で不安のある箇所は、夏休み中に徹底的に復習することで、基礎力完成を目指す

【夏休みの学習成果の確認】

- 5教科のトランス注目！
- 得意教科が目値を超えているかを確認。
- 弱点が改善されたか確認
- 理社の1科目目の完成度を確認

16 大学入試の鉄則

入試問題は教科書から出題される
その教科書を学んでいるのは学校での授業中

100% 共通テスト（旧センター試験）

70~80% 個別学力検査

基礎・標準レベルの問題を制する者は受験を制す

17 質をあげる~模試の活用~

1次判定 C 950点中
あと 53点で B

2次判定 D 600点中
あと 25点で C

■ 目標までの点数を知る
「あと何点必要か」
を意識し、その点差を埋めるために何が必要か？を考える

■ 同じ志望大学のライバルとの教科ごとの学力差を知る
「どの教科に重点を置くか？」
勉強の優先順位を考える際の参考に

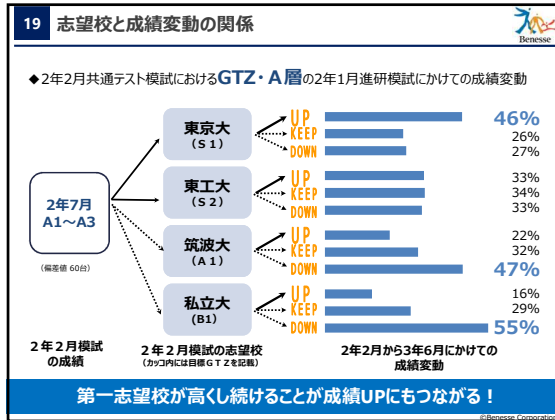
18 質をあげる~模試の活用~

■ 各教科の弱点分野を知る
「どの分野で次は」

“ここは取る”と決めた分野が得点できるかが大事

Good!

解き直しに「なぜ間違えたか」を分析



20 9月～入試本番

実戦力養成期 10月～11月

身に備けた基礎力を土台に、この時期からは問題演習などの本格的な受験勉強を開始する。過去問題などに取り組みこめて、これまで得た知識を入試問題を解く力に高めていく。

【完成度の確認と学習計画再検討】

- 共通テストのトランスを見ながら、記述力の完成度を確認
- 苦手教科の目標と差を確認
- 理科・社会の2科目目の完成度を確認
- 併願校の検討

【願書を取り寄せる観点】

- 大学入学共通テストが成功した受験する大学
- 模試の結果で受験する大学
- 実際に入学し受験する大学
- 私立大・後期で受験する大学

入試直前期 12月～3月

自分の実力を100%発揮し、入試で確実に得点する力を養成する時期。新しいことに手を出すよりも、これまで得た知識・思考力を再度見直し、復習や演習で身に付けた力を徹底的に固くすることを心がける。

【共通テスト対策】

共通テスト模試で得る参考書に取り組み、本模試と同じ時間配分で解くも1友達と同時に取り組み、教室で解説とメモをシェアし、互いに分からないところを教えあう。復習を!

【過去問演習】

過去問題に徹底的に取り組む! 志望校だけでなく、似たレベル・出題形式の大学の過去問題にも積極的に取り組む。

21 【共通テスト】試験時間・問題構成・配点について

	共通テスト	センター試験
試験時間・配点	<ul style="list-style-type: none"> 数学① 70分 100点 英語[リーディング] 80分 100点 英語[リスニング] 30分 100点 	<ul style="list-style-type: none"> 数学① 60分 100点 英語[筆記] 80分 200点 英語[リスニング] 30分 50点
理科の出題方法	「物理」「化学」「生物」「地学」の選択問題をとりよめ	「物理」「化学」「生物」「地学」の一部に選択問題を配置
英語の出題方法	<ul style="list-style-type: none"> 英語の[筆記]を[リーディング]に変更 「発音」「アクセント」「語句整序」を単独で問う問題は出題しない 場面設定によってイギリス英語も使用 	英語[筆記]として「発音」「アクセント」「語句整序」の問題も出題
リスニングの問題音声	英語の音声を2回流す問題と1回流す問題	全問2回読み

出典: 大学入学共通テスト情報センター(情報センター) (2020.07.27) <http://www.uic.ac.jp/contents/qa/qa001.html>

22 大学入学共通テストの出題の特徴とこれからの学習ポイント

科目	出題の特徴	これからの学習ポイント
英語リーディング	<ul style="list-style-type: none"> 一大問で読解型の新形式に変わり、様々な題材が場面や状況に応じて上げられた一問で読解問題となり、題材は日常的なものから記述まで幅広い内容が採られた。意見・事実の区別が問われ、解答して当てはまるものを選択する問題が増えた。読解量が大幅に増加し、差を多くする問題が増えた。読解量が大幅に増加し、差を多くする問題が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション重視の観点から、内容や場面が工夫され、多面的なリーディング能力が問われるため、「情報採掘的視点からの文章の理解力」や「出題者の意図を捉える文章の理解力」が、また、「正と誤り」の明確な文章の理解力、また「読者の意図」を捉える力が必要となる。 日頃から場面や目的に応じて多様な英文素材を読み、読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
英語リスニング	<ul style="list-style-type: none"> 一大問が増え、第3問以降、音声が1回のみ、図表を用いた出題も増えられた。 昨年センター試験と比べて音声情報と図表などの視覚情報を組み合わせて考える問題が増え、日本語で「図表」の状況を考えられるなど、多面的な目的に応じて問われる。読解量が大幅に増加し、差を多くする問題が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 音声情報の多面的な理解にとどまらず、具体的な状況や図表を踏まえて内容を理解する能力が求められる。また、図表や視覚情報を用いた問題を解く際には、音声情報と図表などの視覚情報とを関連づけ、読者の意図を正確に読み取る必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
数学I・A	<ul style="list-style-type: none"> 一問式、場合の数と確率で5問、2次関数で2問、数列で1問の出題が出された。 昨年センター試験と同様に、大問、小問、小問の3問で構成された。第1問、第2問の1問が全部出題された。第3問は、第1問、第2問の1問が全部出題された。第3問は、第1問、第2問の1問が全部出題された。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
数学II・B	<ul style="list-style-type: none"> 一試行構成同様、会話形式の問題やグラフを選択する問題が出された。 問数の多いグラフ問題を解く問題も増加した。また、これまでのセンター試験ではなかった「確率分布」に関する問題が出された。また、これまでのセンター試験ではなかった「確率分布」に関する問題が出された。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。

23 大学入学共通テストの出題の特徴とこれからの学習ポイント

科目	出題の特徴	これからの学習ポイント
国語	<ul style="list-style-type: none"> センター試験を踏まえつつ、複数テキストや応用的思考の出題が出た。 昨年のセンター試験と比べて、読解問題は減少し、読者の意図を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
世界史B	<ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的に考察する力が求められた。 昨年のセンター試験と比べて、リーディング問題の出題は大幅に減少した。また、読者の意図を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
日本史B	<ul style="list-style-type: none"> グラフや新聞、地図など多様な資料から多面的・多角的に考察する力が求められた。 大問の出題は昨年と比べて減少した。また、読者の意図を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
地理B	<ul style="list-style-type: none"> 多面的・多角的に考察する力が求められた。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。

24 大学入学共通テストの出題の特徴とこれからの学習ポイント

科目	出題の特徴	これからの学習ポイント
物理	<ul style="list-style-type: none"> ダイアモンドや蛍光灯など身近な題材をテーマに考察する問題が出された。 物理の全分野から出題された。ダイアモンドや蛍光灯など身近な題材をテーマに考察する問題が出された。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
化学	<ul style="list-style-type: none"> 一物質の反応や実験の問題が多く出された。 大問が昨年の7割から減少し、配点は全大問20点に減少した。読者の意図を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
生物	<ul style="list-style-type: none"> 複数の資料を科学的に分析する思考力が求められた。 大問が昨年の7割から減少し、配点は全大問20点に減少した。読者の意図を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。
地学	<ul style="list-style-type: none"> 一水と地形と地質的関係の問題が増えた。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。 読者の意図や内容を正確に読み取る練習をしておくことに加え、複数の資料から情報を取り出してそれらの共通点や相違点などを正確に整理する能力を身につける必要がある。

25 まとめ

1. 昨年までの入試を知る

- 志願者が減少し続けているため、最後まであきらめないことが大切。
- 特に**共通テストを積極的に活用する大学は避ける傾向**にある。
- 外部検定試験をうまく活用することで有利になる大学**も多い。

2. 入試本番までの過ごし方

- 高3前半は、苦手教科・科目を中心に基礎固め。**模試をうまく活用**しよう。
- 自分の学力を踏まえつつ、**志望を高く**することが成績UPにもつながる可能性。
- 共通テスト対策**も欠かさず。**問題傾向に慣れる**ことが大切。

26 こんな受験生にはなりたくない

先輩たちの反省メモ ~全国の不令格体験記より

- ◆基礎力が身につけていないのに、難しい問題ばかり解いて受験勉強をした気になっていた。
- ◆苦手科目を後送りにしたが、結局手付かず終わった。
- ◆志望校を下げたが、やる気も下がってしまい、遊んでしまった。
- ◆友達と「一緒に頑張ろう」と言いながら、結局群れていただけだった。
- ◆実力試験は今の実力で受けるからと言って、全く準備せず、本番はうまくいくと信じていた。
- ◆授業中は板書を写すことに終始して、「あとは家で」と言ったり何もしなかった。
- ◆何の計画も立てず、その日の気分で思いついたことだけ勉強していた。
- ◆部活と勉強との切り替えができなかった。
- ◆あれこれと目標を立てたが、何一つ継続しなかった。

27 真の「受験生」になろう

先輩たちが語る「受験勉強の敵」

<p>1位 やる気や集中力の欠如・怠け心・放心</p> <p>◆克服法 ◆友人の姿を見て「自分もがんばらなきゃ！」とふんばる／図書館に持って寝袋を変える／時限を区切って勉強・休憩のメリハリをつける／楽しい大学生生活を想像する／辛い時も、この経験が後になれば理になると信じる</p>	<p>3位 マンガ・本・雑誌・テレビ・ゲーム・YouTubeなど</p> <p>◆克服法 ◆時間を決める／部屋に置かない、買わない／勉強をやり遂げたあとのごほうびとして読む／棚の奥にしる／立つたまま読む／取り出すのに手間がかかるようにしておく／田舎に送る</p>
<p>2位 テレビ</p> <p>◆克服法 ◆部屋に置かない／見る番組を決め、それ以外は見ない／見たいテレビは録画し、早速見返して見る／他の人は見えていないと暗示をかける／図書館、学校で勉強する</p>	<p>4位 睡眠</p> <p>◆克服法 ◆コーヒーや紅茶を飲む／ガムを噛む／外に出て深呼吸する／30分位仮眠をとる／自來水をさす／空気を入れ換える／冷たい水を飲む／顔を洗う／シャワーを浴びる／体操をする／立って勉強する</p>
<p>5位 音楽やラジオを聴くこと</p> <p>◆克服法 ◆部屋に置かない／短時間で思いっきり聞いたり歌ったりする／時間を決めて、それを休憩時間にする／合格したらCDを思いっきり買うと決める</p>	

いち早く真の「受験生」になることが、合格への鍵。その前に立ちをはたかる壁を確認し、克服しよう。

28 皆さんはどっち？（セルフチェック）

【良い受験生】	【残念な受験生】
<input type="checkbox"/> 第一志望を目指す覚悟を決めている	<input type="checkbox"/> 第一志望をまだ決めていない
<input type="checkbox"/> 自分で考えながら、勉強の優先順位を決めている	<input type="checkbox"/> 苦手科目はあるが、特に対策をしていない
<input type="checkbox"/> 定期テストや模擬試験の後は必ず復習をしている	<input type="checkbox"/> 定期テストや模擬試験では、点数や順位を見るだけで終わってしまう
<input type="checkbox"/> 毎日の学習時間が一定	<input type="checkbox"/> 休みの日は昼まで寝ている
<input type="checkbox"/> 先生を信頼し、勉強や進路のことを何でも相談できている	<input type="checkbox"/> 今勉強ができていなくても、塾に行けば「何とかなる」と思っている

29 高校3年生のこの時期とは？

Q. 夏休み以降、成績が上がったのを実感したのはいつ？（生徒対象のアンケートより）

時期	人数	割合
1月以降	16	3%
12月	31	5%
11月	19	6%
10月	14	1%
9月	18	5%

努力の結果がすぐに表れるわけではない
思うように成績が伸びず苦しくても、自分を信じて頑張り続けることが大事